

[別紙]
様式1

事業報告書

(自令和4年4月1日 至令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 信愛会
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
- その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 広島市安佐南区伴東七丁目9番2号
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること

- (3) 設立認可年月日 平成6年5月27日

- (4) 設立登記年月日 平成6年6月10日

(5) 役員及び評議員

	氏名	備考
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		
/		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
病院	日比野病院	広島市安佐南区伴東7-9-2	一般病床 51床 療養病床 95床 [医療保険 95床]
介護老人保健施設	老人保健施設 しんあい	広島市安佐南区伴東7-9-3	入所定員 80名 通所定員 85名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業所名	実施場所	備考
医療介護センター 訪問看護	広島市安佐南区伴東5-8-24	
高齢者用福祉施設めぞん大塚 デイサービス	広島市安佐南区大塚西3-3-25	(休止中)
高齢者用福祉施設めぞん大塚 小規模多機能型居宅介護	広島市安佐南区大塚西3-3-25	
高齢者用福祉施設めぞん大塚 シニア住宅	広島市安佐南区大塚西3-3-25	
デイサービスとも	広島市安佐南区伴東8-17-5	令和4年10月31日廃止
デイサービス長楽	広島市安佐南区長楽寺3-8-8	
信愛会居宅介護支援事業所	広島市安佐南区伴東5-8-24	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益事業(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種類又は事業所名	実施場所	備考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月27日 定時社員総会 第28期事業報告書の報告および、第28期計算書類の承認
 令和4年9月30日 臨時社員総会 デイサービスとも廃止とそれに伴う定款変更に関する件
 令和5年3月30日 定時社員総会 第30期予算案の承認

- 注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要領の写しの添付に代えても差し支えない。医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を発行する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式2

法人名 医療法人 信愛会

※医療法人整理番号

所在地 広島市安佐南区伴東七丁目9番2号

財 産 目 録

(令和 5年 3月 31日 現在)

1. 資 産 額	2,804,651 千円
2. 負 債 額	1,825,664 千円
3. 純 資 産 額	978,987 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,179,069
B 固 定 資 産	1,625,582
C 資 産 合 計 (A+B)	2,804,651
D 負 債 合 計	1,825,664
E 純 資 産 (C-D)	978,987

(注)財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

貸借対照表

(令和 5年 3月 31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,179,069	I 流 動 負 債	1,102,350
現金及び預金	273,317	買掛金	25,324
事業未収金	543,185	短期借入金	888,000
有価証券	5,000	短期リース債	3,088
薬品材料	9,762	未払費用	83,345
貯蔵品	137	未払費	37,214
前払費用	137,302	前受金	2,048
前払入金	1,990	預り金	46,202
未収入金	34,674	仮受金	2
短期貸付金	100,308	未払法人税等	16,372
立替金	2,503	未払消費税等	755
仮払引当金	75,120		
	▲ 4,230		
		II 固 定 負 債	723,314
II 固 定 資 産	1,625,582	長期借入金	342,719
1 有 形 固 定 資 産	1,346,029	長期リース債	2,913
建物	1,053,239	預り敷金	800
構築物	23,111	退職給与引当金	376,881
医療用器械備品	66,519		
器具備品	34,076		
車両運搬具	15,023		
リース資産	6,002		
土地	148,059		
2 無 形 固 定 資 産	31,698	負 債 合 計	1,825,664
借地権	27,742	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	2,756	I 出 資 金	81,300
電話加入権	1,200		
3 そ の 他 の 資 産	247,856	II 積 立 金	897,687
投資有価証券	1,243	繰越利益積立金	897,687
出資金	110		
施設利用権	8,400		
入会金	525		
差入保証金	20,530		
敷金	6,507		
保険積立金	207,145		
修繕積立金	3,396		
資 産 合 計	2,804,651	純 資 産 合 計	978,987
		負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,804,651

法人名 医療法人 信愛会
 所在地 広島市安佐南区伴東七丁目9番2号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(自令和 4年 4月 1日 至令和 5年 3月 31日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,647,284
2 事業費用		
(1) 事業費	2,444,464	2,444,464
本来業務事業利益		202,820
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		339,093
2 事業費用		477,732
附帯業務事業損失		138,639
事業利益		64,181
II 医療外収益		
受取利息	4	
その他の事業外収益	81,030	81,034
III 医療外費用		
支払利息	12,888	
その他の事業外費用	22,807	35,695
経常利益		109,520
IV 特別利益		
固定資産売却益	380	380
V 特別損失		
固定資産除却損		50,613
その他の特別損失	50,613	
税引前当期純利益		59,287
法人税・住民税及び事業税		36,261
当期純利益		23,026

様式 5

法人名 広島市安佐南区伴東 7-9-2

※医療法人整理番号

所在地 医療法人 信愛会

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の 内容	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係 事業者 との関係	取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監事監査報告書

医療法人 信愛会
理事長 日比野 誠一郎 殿

私は、医療法人信愛会の令和4年会計年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 5月 27日
医療法人 信愛会
監事 XXXXXXXXXX